

JAC創立100周年記念国内登山(中央分水嶺踏査)の山行報告書

(1)～(8)は必ず記入してください。(9)～(11)は、気づいた事項があれば記入してください。

(1)担当支部:	北九州支部	(2)記載者氏名:	原広美	会員番号:	11990	事務局整理記入欄	北九州 - 34
分水嶺区分	鳥越峠～W584津々良ヶ岳	(3)山行日:	2005年	3月	20日	(4)天候	曇のち雨

(5)参加者氏名および会員番号

サポート要員氏名および会員番号

篠田勝行	11467						
原広美	11990						
高島拓生	13541						
中村昭彦	13991						
計				4名			
計				名			

(6)山行記録・位置確認(出発点・ピーク・峠・到達点など、主要ポイントに関して)・所要時間・道の状況

コース概略:	地福下・清丸川上流鳥越峠575～津々良ヶ岳W584～清丸川沿いの林道に取り付く												
アプローチ:	下関国道2号～小郡国道9号～山口市～阿東町地福下～国道489号南界～清丸川林道5合目車置く												
地点コード	地点名	2.5万分の1 地形図名	経度E			緯度N			高度 m	到着 時刻	出発 時刻	道の 状況	(8)～(11)の特記 事項等との関係
			度	分	秒	度	分	秒					
歩行開始点	清丸林道411m地点	大原湖	131	39	37.0	34	19	12.8	411		8:30		(8)
分水嶺到達点	鳥越峠575	大原湖	131	39	15.5	34	18	44.2	585	8:57	9:00	B-3	
	ピーク720	大原湖	131	39	32.5	34	18	40.6	730	9:47	10:00	B-2	
	分岐のテーピング	大原湖	131	40	3.4	34	18	38.3	723	11:00	11:02	B-3	
分水嶺離別点W584	津々良ヶ岳	大原湖	131	40	6.0	34	18	42.6	733	11:17	12:18	B-3	(8)
歩行終了点	清丸林道411m地点	大原湖	131	39	37.3	34	19	12.5	390	13:20		A-2	
総歩行時間(休憩時間を除く):												3時間30分	

(7)三角点の位置と保存状況

上記(6)の地点コードを 記入してください	点名	等級	方位	保存 状況	特記事項
W584	津々良ヶ岳	3	正	良	

(8)人工施設の現況および地形図との相違点

スタケに覆われた山頂だが三角点があるため1.5m四方くらい刈ってある 清丸川林道高度411m辺りから南西・鳥越峠575に向かって新林道ができています

(9)水および植生に関連した特記事項

稜線に沿って一部徳地側には杉や檜の植林がしてある。 沢沿いにふきのとうが目を出している クロモジ リョウブ コシアブラ スズタケ クマササ クヌギ

(10)その他の特記事項

藪山で登山道がなく又熊が出没する為、登山者が殆どいないが、ところによっては古いテープがつけてある

(11)写真の添付:(有りの場合には、写真説明を記入してください)

写真説明: (10)藪の中にある道しるべ